



2022年8月24日

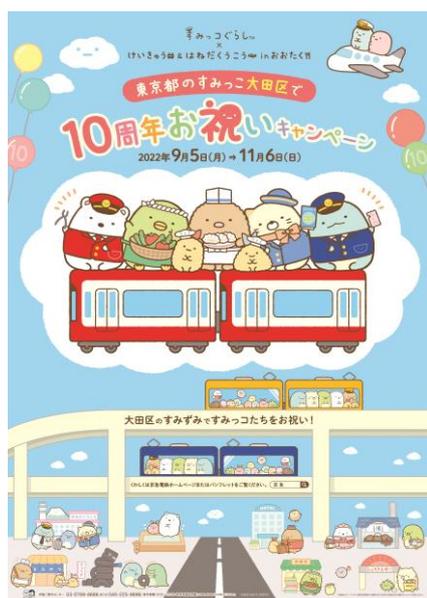
人気キャラクター“すみっこぐらし”を手がけるサンエックス株式会社（本社：東京都千代田区，社長：千田 洋史，以下 サンエックス）と，京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，社長：川俣 幸宏，以下 京急電鉄），日本空港ビルデング株式会社（本社：東京都大田区，社長：横田 信秋，以下 日本空港ビルデング），大田区（区長：松原 忠義）は，以下7者を含む10者連携で，**2022年9月5日（月）から11月6日（日）まですみっこぐらし×けいきゅう&はねだくこう in おおたく「東京都のすみっこ大田区で10周年お祝いキャンペーン」（以下 本キャンペーン）を実施**します。

【連携7者】

- ・大田観光協会・大田区商店街連合会・大田浴場連合会・羽田みらい開発株式会社（以下 羽田みらい開発）
- ・京急グループ各社（株式会社京急イーエックスイン（以下 京急イーエックスイン），株式会社京急ストア（以下 京急ストア），株式会社京急百貨店（以下 京急百貨店））

これは，お子さまや女性をはじめとし，幅広い層に人気のキャラクター「すみっこぐらし」の10周年と羽田空港へのアクセス重要拠点である京急蒲田駅の「立体交差化（上下線高架化）」完了10周年を記念して実施するものです。**東京都の「すみっこ」大田区**を舞台に，大田区内を交差し走る京急電鉄，世界中の人々が行きかい交差する羽田空港，都内一の規模を誇る大田区内の「商店街」や「銭湯」など，大田区に関連する「企業」「自治体」「商店」など10者※1が連携し，**大田区内の京急沿線および羽田空港を中心としたエリア「すみっこぐらし」がジャックし，大田区を盛り上げます。**

なお，サンエックスが鉄道会社や空港旅客ターミナル運営会社などの「企業」・大田区などの「自治体」・商店街や銭湯などの“地元”「商店」と地域一体で連携し，キャンペーンを実施するのは初となります。



メインビジュアル

本キャンペーンの初ポイント！

- 地域一体規模でサンエックスと企業・自治体・地元商店が連携！
- 大田区の特徴を表したすみっこぐらしの本キャンペーン限定イラスト！
- 京急蒲田駅ホームで列車を活用した初の集客イベント実施！

【本キャンペーンの詳細はこちらからご覧いただけます】

<https://www.keikyu.co.jp/cp/sumikko10th/>

本キャンペーンでは、京急電鉄において、京急蒲田駅の駅名看板をすみっコぐらしを応援してくれるなかまのみなさま「すみっコなかま」にちなんで「京急すみっコなかまた駅」に変更、キャンペーン期間中の週末には京急蒲田駅2番線ホームにて、4日間限定の特別な車内装飾を行ったラッピング電車などを公開する特別イベントを実施するほか、新造車両1000形1890番台などのラッピング電車の運行やスタンプラリー企画、記念乗車券の発売を実施いたします。

また、大田区内の17商店街や31軒の銭湯などを「すみっコぐらし」で同時に装飾します。さらに、「すみっコぐらし」のキャラクター「とんかつ」にちなみ、とんかつ激戦区である大田区内のとんかつ店において利用できるオリジナルグッズつき食事券を販売いたします。

その他、羽田空港にて3つのターミナルを巡るスタンプラリーや各ターミナルにフォトスポットを設置するなど、各所でさまざまな企画を実施いたします。

京急電鉄をはじめとした10者※1は、本キャンペーンを通して京急沿線や羽田空港をはじめとした大田区エリアの認知度拡大につなげてまいります。



「京急すみっコなかまた駅」駅看板イメージ

※1 10者＝京急電鉄および連携各社（日本空港ビルデング、大田区、大田観光協会、大田区商店街連合会、大田浴場連合会、羽田みらい開発、京急グループ3社）

【本キャンペーンの詳細はこちらからご覧いただけます】

<https://www.keikyu.co.jp/cp/sumikko10th/>

■すみっコぐらしとは ～すみっコぐらしは今年で10周年を迎えます～

2012年、「ここがおちつくんです」をキーワードに誕生したキャラクター。

かわいいだけじゃない、ちょっぴりネガティブでシュールなキャラクターやストーリーが幅広い層の人気を集めています。電車に乗ればすみっこの席から埋まり、カフェに行ってもできるだけすみっこの席を確保したい…。

日本人の多くが持っているそんな思いを「すみっコ」たちが体現しています。



▶もっと詳しく見る

<https://www.san-x.co.jp/sumikko/profile/>